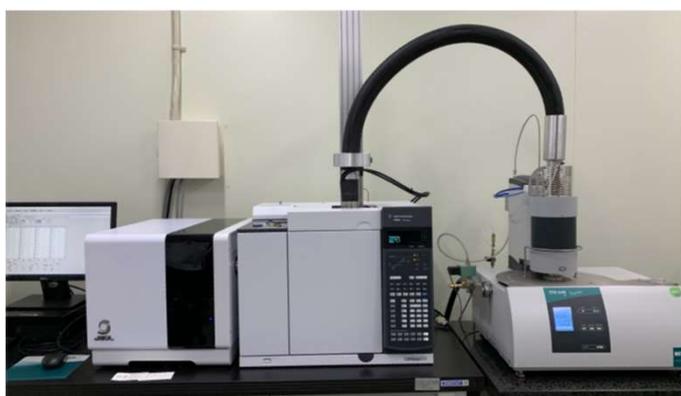


# 熱重量示差走査熱量同時測定装置一式 質量分析計 JMS-Q1500GC (TG-MS)



## 1. 装置の機能・特徴

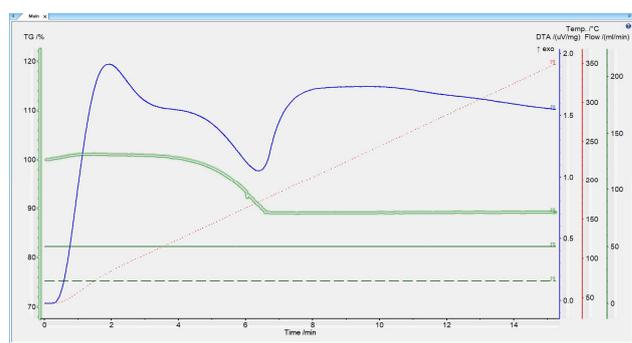
TGでの昇温加熱によりサンプルから発生したガスを質量分析計 (MS) に導入し、マススペクトルを得る方法です。TGでは、重量変化時に発生した成分を特定することができないので、MSと組み合わせることで、揮発または熱分解によって生じた成分の同定と生成量を測定することが可能となります。



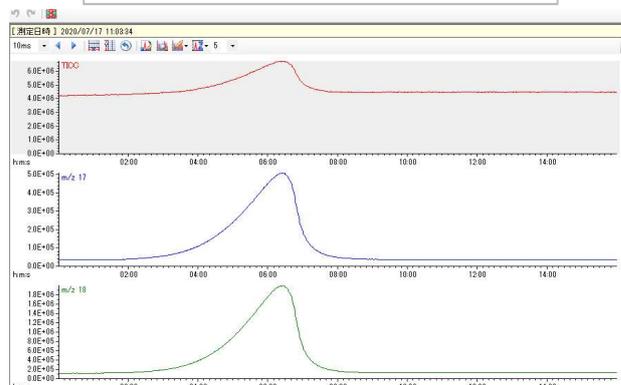
MS

GC

STA



シュウ酸CaのTG曲線



シュウ酸CaのMSスペクトル

## 2. 主な仕様

型式／メーカー MS : JMS-Q1500GC／JEOL  
GC : 7890B GC System／Agilent  
STA : STA449F1／NETZSCH

測定モード : TG-DTA  
: TG-DSC  
測定温度 : 100～1300℃  
サンプルキャリア : アルミナ

※本装置は「内閣府 地方大学・地域産業創生交付金」事業により導入しました。

広島大学 デジタルものづくり教育研究センター 材料MBRプロジェクト